

かみの魂

学校だより 9月
上野小・中学校
文責：校長（黒木）

か しこく み んなと の びゆく 「上 野 っ 子」



第9回小・中合同運動会開催！ 赤団優勝！ 白団応援賞！

大会スローガン『覇 闘志を抱き 己を信じ 仲間を信じ ここに刻め上野魂』のもと9月13日（日）に第9回小・中合同運動会を開催しました。2学期が始まって3週間という短い練習期間でしたが、今年は天候に恵まれ運動場での練習を計画的に進めることができました。当日もさわやかな秋晴れに恵まれ、小中実行委員長、団長、リーダーを中心に、練習以上の立派な走りや表現、団技、応援を見せてくれました。子どもたち一人一人のがんばりにエールを贈りたいと思います。

この運動会を開催するにあたり、保護者の皆様には夏休みの奉仕作業、グラウンド整備、前日準備、当日の運営、後片付けなど、多くのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。また、ご多用にもかかわらず子どもたちのためにご出席いただきましたご来賓の皆様、地域の皆様に心から感謝申し上げます。

運動会を終えて!

実行委員長 中学3年 興梠 優也さん



今日の小中合同運動会は僕にとって、今までで一番最高の運動会となりました。第一回小中合同運動会は、僕たちが小学校一年生の時に始まりました。あれから、九年経った今日、いよいよ最後の運動会になりました。これで、本当に最後だと思うと、少し寂しく感じます。

今年の運動会のスローガンは「覇」～闘志を抱き 己を信じ 仲間を信じ ここに刻め上野魂～」をスローガンに掲げ、全員で頑張ってきました。赤団は、「瞬華秀闘」とし、瞬間、瞬間が華が咲くように闘うことを目標に団員一丸となり頑張っていました。白団は、「百花繚乱」とし、花が美しく咲き乱れるように、みんなが笑顔で最後まで頑張ることを目標としました。競技中には、両団とも、敵にも味方にも温かい応援を続けていました。

僕は、運動会実行委員長として、みんなをまとめていけるか不安もありましたが、全校生徒が運動会を成功させるために、一生懸命取り組んでいる姿を見て、僕も頑張ろうと思いました。結団式の準備をしたり、スローガンを作成したりと、いろいろと大変なこともありましたが、みんなと協力しながら、いろんなことに取り組む時間は、本当に楽しかったです。

小学生は、2学期が始まり、短い時間での練習期間でしたが、ダンスや応援など覚えることが多く、とても大変だったと思います。それでも、毎日、暑い中一生懸命練習してきた成果がしっかり発揮できていました。特に、各学年による団対抗リレーのバトンを必死につなごうと走る姿が、とても印象に残っています。中学生は、3学年で協力して、つくりあげたソーラン節は、今までで一番よいできになりました。練習では、振り付けが揃わなかったり、やぐらも作りあげることが出来ないままに、当日を迎えとても不安でした。しかし、最後に中学生42名の気持ちが一つになりやぐらが立ったとき、思わず涙がこみ上げてきました。本当に最高のソーラン節になりました。

三年生、みんなが中心となって作りあげてきた運動会は最高の運動会になりましたね。ここまで来るために、悩んだりすることもたくさんありました。様々な問題があったけど、それを解決し、みんなが力を合わせ、団結してここまでやってきました。この運動会は、みんなにとってかけがえのない思い出になったはずです。

このように、すばらしい運動会ができたのも、先生方の指導や保護者の方々の力があったからだと思います。本当にありがとうございました。この運動会で、上野小・中学校の全校生徒の団結力を見せることが出来たので、これからの学校生活でも、小・中学生共に協力して、何事にも頑張っていきましょう。

全校生徒の皆さん本当にありがとう。お疲れ様でした。

実行委員長 小学6年 甲斐 匠大さん

ぼくが実行委員長で学んだことは、「協力の大切さ」です。小学校と中学校が支え合っていたので、運動会もスムーズに進めることができたと思います。

ぼくは中学生とゆうや君たちと役員としてだけではなく、先輩後輩という友達としても絆を深めることができました。

ぼくは、6年生なので修学旅行があります。運動会で学んだことを生かし、他の学校の人とも親睦を深めたいと思います。



運動会を終えて!

赤団、白団 小・中団長から!

中学校 白団団長 3年 高木 空 さん

今年の運動会、私は今までしてきた中で一番最高の運動会を作り上げることができたと思っています。団長としていろいろと大変なことがありました。まず、夏休みからのリーダー練習。リーダーを動かシダンスや応援を覚えるのに苦戦しました。エール交換の前の「型」も完璧ではなかったので、白団のみんなには迷惑をたくさんかけたと思います。でも、最後まで話を聞いてくれて感謝しています。競技では、団技やリレー、綱引きなど赤白互角の戦いでした。練習では、いつも負けていましたが、みんながひとつになれたことでいい勝負をたくさんすることができました。白団は、結果的に2冠も総合優勝もとることはできませんでしたが、白団にとっては、深くて重い” 応援優勝” を勝ちとることができました。私は白団の団長で本当によかったです。私だけじゃなく白団のみんなが自分が白団であったことを誇りに思い、私が団長で運動会が行われたことを忘れないで欲しいです。「みんな、史上最高の運動会をありがとう!!」

小学校 白団団長 6年 高木 駿佑 さん

ぼくが運動会で学んだことは、「努力すること」の大切さです。ぼくは団長になって1回目の練習でなかなか声を出さずできなかったり、応援の踊りを覚えたりすることができませんでした。声を出すため、毎回練習では1番大きな声を出すように頑張りました。応援の踊りは、家でお姉ちゃんに教えてもらいながらがんばりました。それでも、白団のみんなをまとめることは、とても難しかったです。しかし、みんなを引っ張って行くには、号令や指示をはっきり伝えることが大事だと学ぶことができました。



中学校 赤団団長 3年 尾崎 泰樹 さん

最後の運動会、今までの運動会の中で一番最高の運動会でした。今年のスローガンは「覇 闘志を抱き 仲間を信じ ここに刻め上野魂」でした。このスローガンを胸に全員で一生懸命がんばりました。赤団のモットーは「瞬華秀闘」でした。この意味は、瞬間瞬間輝いた華が咲くように闘うということです。赤団全員がこの言葉を胸にがんばりました。予行練習では、白団に優勝、応援賞の2冠をとられましたが、本番では団技、リレー、綱引きなどみんな全力を出し切り、優勝することができました。また、ソーラン節では実行委員長の興梠優也さんをやぐらの上に立たせることができて嬉しかったです。



今までの運動会の中で一番最高で楽しかったです。とても感動しました。みんなありがとう！

小学校 赤団 団長 6年 江藤 大和 さん

ぼくが運動会の団長をして感じたことは、みんなをまとめることの難しさです。ただ指示を出すだけではだれも聞いてくれません。ぼくは、「声を出して」とだけ言うのではなく、みんなの気持ちを高めることが大事であると思いました。そういう声かけをしたら、みんながついてきてくれました。

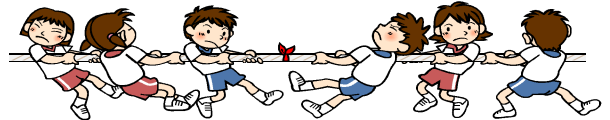


これからは学校の行事やソフトなどでも、今回の運動会で学んだことを思い出してリーダーシップを発揮できるようにしたいです。

運動会を終えて

小学1年 大賀 美海 さん

きのうは、たのしみにしていたうんどうかいでした。わたしがいちばんがんばったのは、ぜんこうりれいです。ときどきしたけど、おとうさんががんばれっていつてくれたのでがんばれました。さいごのへいかいしきであかだんがゆうしょうしたのでうれしかったです。あかだんがかってよかったです。らいねんもたのしみです。



小学2年 戸高 ひなた さん

朝、「バンバンバン」とうんどう会の花火がなりました。わたしは、それで目がさめました。びっくりしました。そしてわたしは、がんばる気になりました。わたしはそれでジャンプをしました。そして朝ごはんをいただきました。そして朝ごはんを4つたべました。そして学校に行きました。学校についたらドキドキしました。そして、たいいくぎにきがえました。はじめに、1・2年生のかけっこをしました。三ばんめでくやしかったです。一ばん心にのこったのはダンスです。ほんばんではしっぱいしなくてよかったです。とても楽しいダンスでした。玉入れでは白にまけてしまったけど、ダンスがうまくできてよかったです。さいごのぜん校リレーでは、まけそうだったけどかちました。とてもうれしかったです。そして赤だんはゆうしょうしました。うれしくてうれしくてなみだが出ました。家に帰るときお母さんとお父さんに、ほめられました。「ひなたよくがんばったね。」と言ってくれたのでうれしかったです。弟にもほめられました。弟は、「おねえちゃん上手だったよ。ぼくも、もう少しで1年生になるよ。」そしてわたしは、「よかったね。わたしもううれしいよ。」と言いました。さいこうのうんどうかいでした。

らい年はまけてもらえません。



小学3年 梅本 友那 さん

うんどうかいで心にのこったことは二つあります。一つめは、くみ体そうです。くみ体そうでは、今まで練習してきたせいかをいかしてがんばりました。とくに「花」というわざがきまったときにみんなからはくしゅをもらってうれしかったです。二つめは、かけっこで、みんなのおうえんの声がきこえてきてはやくになりました。来年のうんどうかいとはとそうも一位になりたいです。おうえんもたくさんして2かんをとりたいです。



小学4年 四位 来弥 さん

わたしは、運動会の棒術でたいこをたたきました。一番さいしょは、ドンドンとかたんなレベルから練習していききました。最初の部分だけ全部教えてもらいました。はじめは、タイミングもあわず心配だったけどひかるさんやよしあきさんがタイミングなどを教えてくださったのでできるようになりました。とてもうれしかったです。



いよいよ本番の時、きんちょうが高まりました。するとひかるさんが「だいじょうぶだよ。今までのせいかをだせばぜったいできる。」と言ってくれたのです。おわってひかるさんが「ほら、できたね。」といってくれてとてもうれしかったです。来年はできないので、ちくごとの春祭りで生かしていきたいです。

小学5年 佐藤 悠 さん

今日、運動会がありました。ぼくは、すごくドキドキしました。運動会前の練習は、すごくきつい練習をしました。行進は、足が合っていない時、ぼくは不安でした。



とうとう運動会が来ました。きん張して失敗するんじゃないかと思ったりしました。行進は、お父さんやお母さん、おばあちゃんが見ていました。失敗するところは見られたくないと思いました。団技では最初は、キャタピラでした。ぼくは、ななめに行くのでむずかしいです。相手は、なごむ君です。なごむ君は体がやわらかいので負けるかなあと思いました。出番が来た時、心臓がはれつしそうでした。最初は、勝っていたけど抜かれたところを見た時「負けたくない。」と思ってでんぐり返しをしました。おんぶは結構先に行っていました。ボールをわたしてデカパンツの所へ行きました。ボールをもらって必死に走りました。ぼくたちが勝っていました。最後、みんなで10人11きやくで1位になりました。すごくうれしかったです。エイサーは、すごく得意でした。ししゴンゴンは上手にできました。ぼくは、もっともっとエイサーをがんばって上手になりたいです。最後は、全校リレーでした。残念ながら、女子も男子も負けました。心が折れかけました。優勝は、赤団、応えん賞は白団でした。来年は、2冠をとりたいです。